

「社会公益賞」「キワニス文庫」

贈呈式を開催 名古屋キワニスクラブ

名古屋キワニスクラブ(池田桂子会長=池田総合法律事務所・池田特許事務所パートナー弁護士・弁理士)は、名古屋マリオットアソシアホテルで、「第

54回社会公益賞」と「第49回キワニス文庫」の贈呈式を行った。贈呈式には会員や受賞団体の代表ら60人が出席した。
(中村光希)

ロータリークラブライオンズクラブキワニスクラブ



あいよしの池田会長



絵本など総額60万円相当の児童書を寄贈した



受賞団体、寄贈先施設との記念撮影

フードバンク団体など支援 3施設に絵本や図鑑を寄贈

両事業は毎年、青少年の健全な育成に取り組む同クラブの中核活動として行っている。会員からの推薦団体を審査し、贈呈先を決めた。社会公益賞は困難な状況にある児童・青少年を支援する団体を対象に活動支援金を授与するもの。社会公益賞は、青少年保護に取り組み2団体に各50万円の賞

るNPO法人セカンドハーベスト名古屋(前川行弘理事長)と、小児病棟などでバルーンを使ったイベントを開催するNPO法人ぶくぶくばーん(加藤剛二理事長)を選んだ。

キワニス文庫は、小児科病棟や児童福祉施設に施設側の希望図書を寄贈する取り組み。「半田病院」(半田市)と「聖霊病院」(名古屋市中区和区)の小児科、児童養護施設の「クローバーライト」(常滑市)の3施設に、絵本や児童書、図鑑などを贈った。

池田会長はあいさつで受賞団体に対し、「社会のために献身的な活動をされていることに敬意を表する」と語った。